

平成16年10月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成16年3月5日

上場会社名 **ゼネラル株式会社**
 コード番号 **3890**

上場取引所(所属部) **大証(市場第2部)**
 本社所在都道府県 **大阪府**

(URL <http://www.general-jp.com/>)

代表者 役職名 **取締役社長** 氏名 **上山 誠治** (06)6933-1805

問合せ先責任者 役職名 **総務部長** 氏名 **野口 照夫**

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年10月期第1四半期業績の概況 (平成15年11月1日～平成16年1月31日)

(1) 売上高

(金額表示:百万円未満切り捨て)

	百万円	%
平成16年10月期第1四半期	22,491	-
平成15年10月期第1四半期	-	-
(参考)平成15年10月期	22,197	-

(注)当期より四半期業績の概況の開示を行なっているため、前年第1四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

(2) 売上高に関する補足説明

当第1四半期におけるわが国経済は、株式市況の好転、設備投資の持ち直し等、一部に回復の兆しが見られたものの、デフレの長期化、急速な円高、雇用情勢や個人消費の低迷等により引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、売上高は、224億9千1百万円となりました。事業の種類別売上高は、OA関連事業50億1千5百万円、不動産事業161億4千9百万円、その他事業13億2千7百万円となっております。なお、不動産事業の売上高には、旧本社工場跡地の再開発事業(コムズシティー野江第二期分譲マンション)の売上高157億3千1百万円を含んでおります。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当となる事象は発生しておりません。

3. 平成16年10月期の連結業績予想 (平成15年11月1日～平成16年10月31日)

当第1四半期の売上高は、概ね計画どおりに推移しており、業績予想に修正はありません。

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
中間期	30,300	4,900	2,800	183	82
通期	44,800	6,000	3,400	223	21

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。